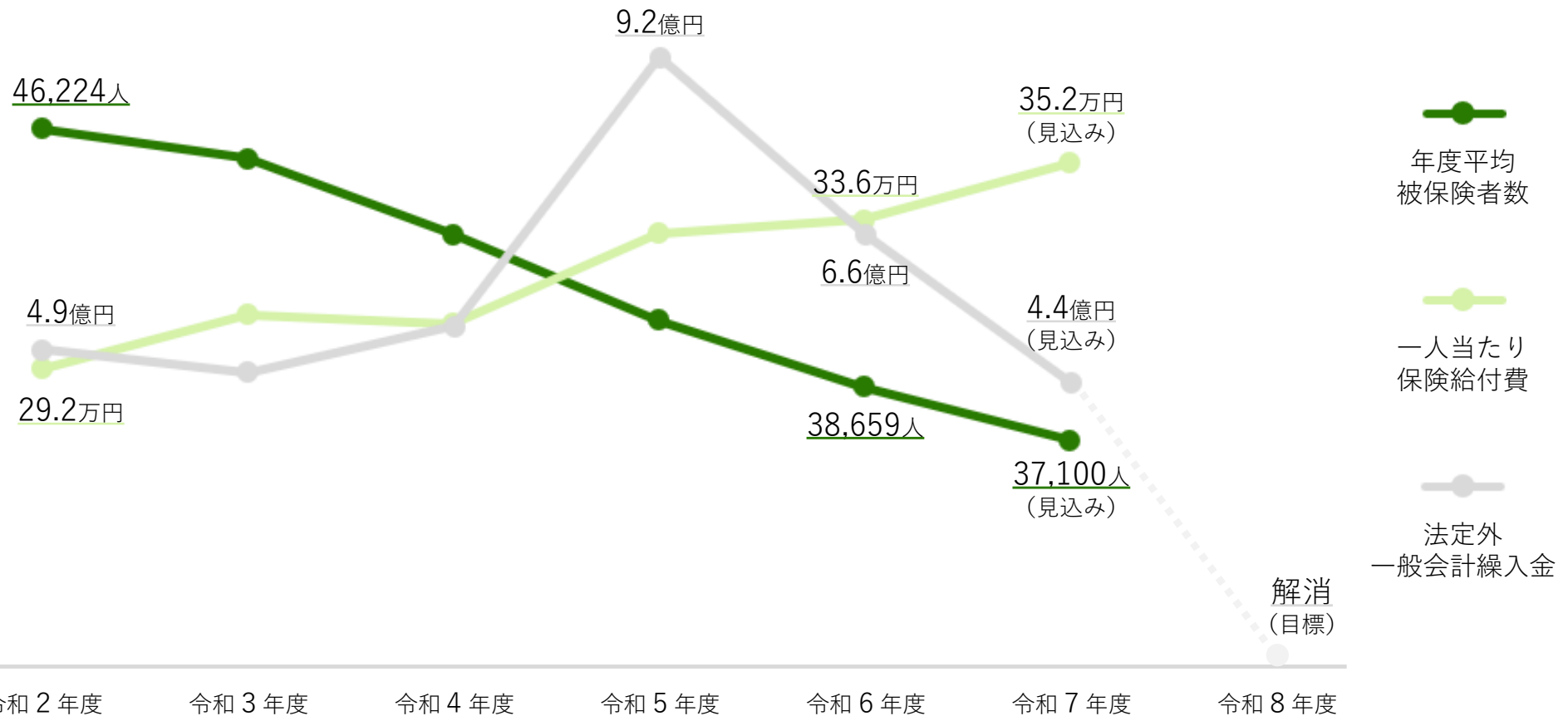


【諮問事項】

国民健康保険税税率の改定について

上尾市の国民健康保険の現状

- ① 団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行などにより、被保険者数（加入者数）は減少が続いている。
- ② 医療の高度化などにより、被保険者一人当たり保険給付費（主に医療に対する給付費）は増加が続いている。
- ③ 令和6年度、令和7年度の税率改定により、法定外一般会計繰入金（赤字）は解消に向かっている。



改定に向けたながれ

① 審議

国民健康保険運営協議会で審議

② 答申

会長から市長に答申（12月予定）

③ 税率等改定案決定

上尾市として税率等の改定案を決定

④ 条例改正案提出

上尾市議会3月定例会に条例改正案を提出

⑤ 条例改正

令和8年4月1日施行予定

⑥ 加入者への周知

広報あげお、ホームページ等で税率等が改正される旨を周知

⑦ 当初課税

令和8年7月通知

保険税水準の統一

- ・平成30年度から県が国民健康保険の財政運営の責任主体となった。
- ・県は標準保険税率（赤字にならない国民健康保険税率の参考値）を市町村ごとに算定し、市町村は標準保険税率を参考に保険税率を定める。
- ・埼玉県では、加入者間の公平性の確保のため「県内のどこに住んでいても、同じ世帯構成、所得であれば同じ保険税」となる保険税水準の統一を目指している。

1 令和8年度 法定外一般会計繰入金等（赤字）解消

- ・保険税水準の準統一の前年度である令和8年度までに法定外一般会計繰入金等（赤字）を解消する。
- ・上尾市における令和6年度の法定外一般会計繰入金等（赤字）は約6.6億円。

2 令和9年度 保険税水準の準統一

- ・収納率格差以外の項目を統一する（収納率が高い市町村は保険税率が低くなる。）。
- ・全ての市町村が標準保険税率（市町村標準保険税率）どおりに賦課する。
- ・標準保険税率（市町村標準保険税率）は市町村ごとに異なる。

3 令和12年度 保険税水準の完全統一

- ・同じ世帯構成、所得であれば同じ保険税となる。
- ・全ての市町村が標準保険税率（都道府県標準保険税率）どおりに賦課する。

※子ども・子育て支援納付金分は市町村ごとの18歳以下の被保険者数の割合により税率に差異が生じる。

上尾市国民健康保険税の税率の改定案

- ・ 令和 6 年度及び令和 7 年度の税率は上尾市の税率で、標準保険税率と乖離がある。
- ・ 令和 8 年度の税率案は県が算定した標準保険税率（市町村標準保険税率）の暫定値。
- ・ 標準保険税率は「赤字にならない保険税率の参考値」であり、税率を定める際に参考にすることとされている。

	令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度（案）	
	所得割	均等割	所得割	均等割	所得割	均等割
基礎課税額（医療分）	6.8 %	31,000 円	7.2 %	38,000 円	8.10 %	49,233 円
後期高齢者支援金等分	2.4 %	13,000 円	2.7 %	15,000 円	2.83 %	17,105 円
介護納付金分※	2.1 %	15,000 円	2.4 %	17,000 円	2.47 %	17,492 円
合計	11.3 %	59,000 円	12.3 %	70,000 円	13.40 %	83,830 円
対前年度	+ 0.4 pt	+ 5,000 円	+ 1.0 pt	+ 11,000 円	+ 1.10 pt	+ 13,830 円

※ 介護納付金分は40歳以上65歳未満の人が対象。